

取扱説明書

IRINO

301593

FBH-602BGL

自動シャッター一部
CSD-904A

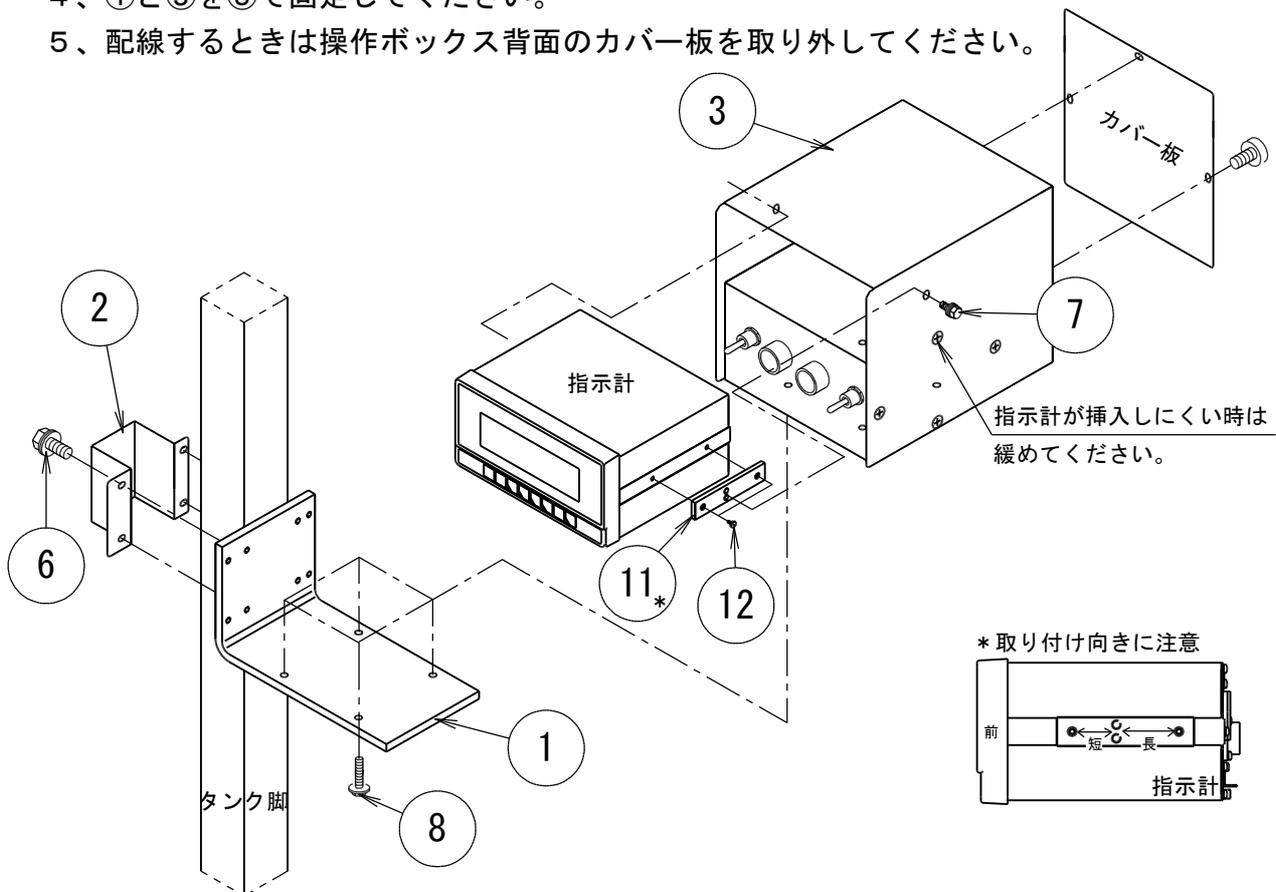


操作ボックス取付方法（自動シャッター）

CSD-904A

操作ボックスの取り付け方

- 1、タンク脚に①と②を⑥で取り付けてください。
- 2、指示計と⑪を⑫で取り付けてください。（*⑪の取り付け向きに気をつけてください）
- 3、指示計を③の空スペースに挿入して⑦を使用して固定してください。
*指示計が挿入しにくい場合は③の横面に付いているトラスネジを
ドライバーで緩めて挿入してください。
- 4、①と③を⑧で固定してください。
- 5、配線するときは操作ボックス背面のカバー板を取り外してください。

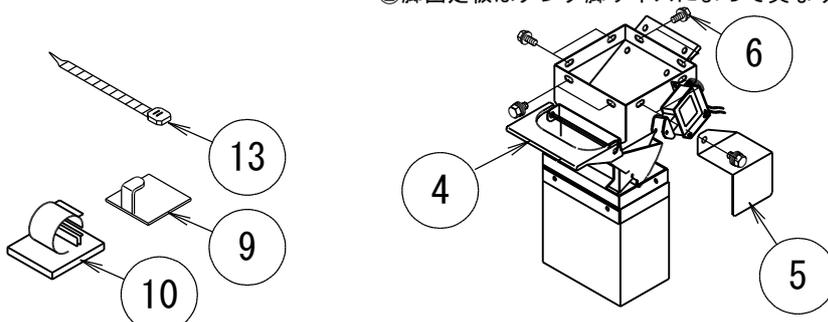


計量シャッターの取り付け方

- 1、⑥を使用してタンクジョーゴ出口部分に④を取り付けてください。

*⑤は④横面のソレノイドカバーに使用してください。

*②脚固定板はタンク脚サイズによって異なります



*必要に応じて⑨⑩⑬を使用してください。

| | | |
|---|------------|----|
| ① | 操作ボックス固定板 | 1 |
| ② | 脚固定板 | 1 |
| ③ | 操作ボックス | 1 |
| ④ | 計量シャッター | 1 |
| ⑤ | ソレノイドカバー | 1 |
| ⑥ | M6×16P3ボルト | 12 |
| ⑦ | M6×10P3ボルト | 2 |
| ⑧ | M6×20P3ボルト | 4 |
| ⑨ | ハイステッカー | 5 |
| ⑩ | NKクランプ | 5 |
| ⑪ | 指示計止金具 | 2 |
| ⑫ | M3×6ナベ小ネジ | 4 |
| ⑬ | インシュロック | 10 |

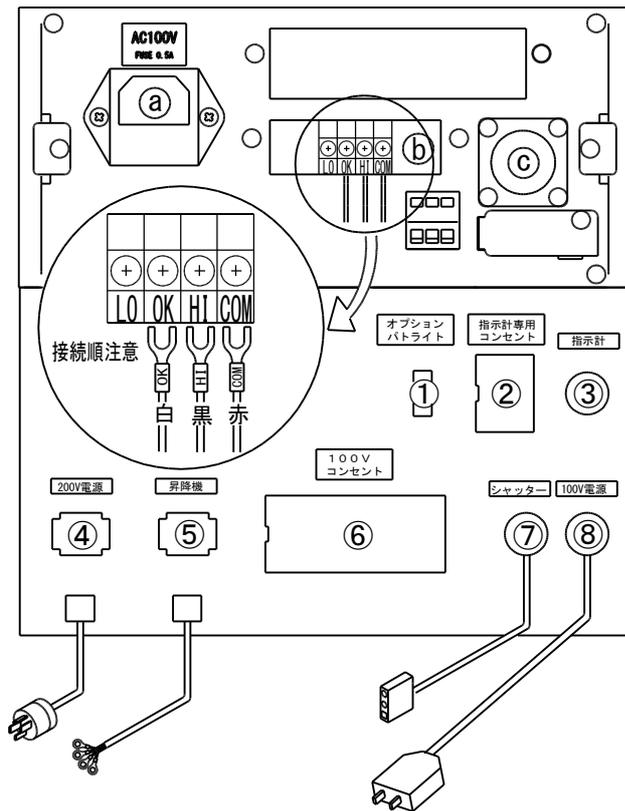
操作ボックス配線方法 (自動シャッター)

CSD-904A

配線方法と各部の名称

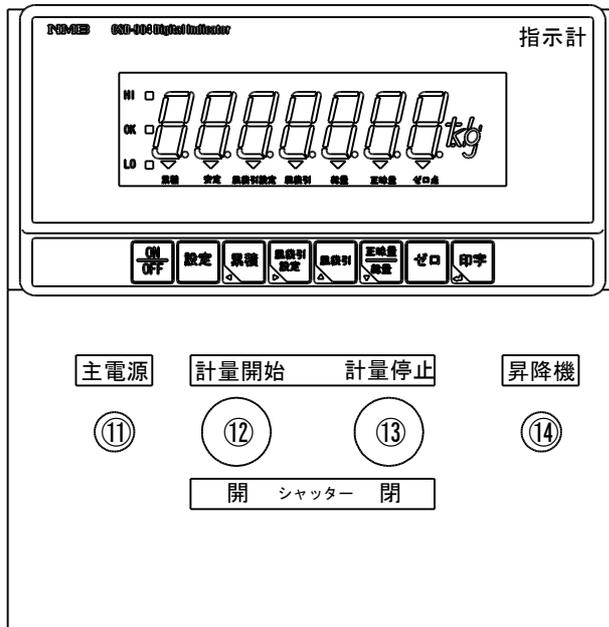
1、操作ボックス背面のカバー板を取り外して配線を行ってください。

操作ボックス背面



| | |
|---|--|
| ① | 電源ソケット 電源ケーブルを接続してください |
| ② | 外部コネクタ ③の端子を接続してください (接続順注意) |
| ③ | ロードセルコネクタ 台秤の配線 (ロードセル線) を接続してください |
| ④ | オプションパトライトコネクタ パトライトのコネクタを接続してください |
| ⑤ | 指示計専用コンセント 指示計の電源ケーブルを接続してください |
| ⑥ | 指示計コード 指示計の端子台 ⑥ に接続してください |
| ⑦ | 200V電源コネクタ オプションの200V電源ケーブルを接続してください |
| ⑧ | 昇降機コネクタ オプションの昇降機コードを接続してください |
| ⑨ | 100Vコンセント サンプラーや30Kg秤の100V電源として利用してください |
| ⑩ | シャッターコード 計量シャッターへ接続してください |
| ⑪ | 100V電源コード 100V電源を供給してください |

操作ボックス前面



| | |
|---|---|
| ⑪ | 主電源OnOffスイッチ 操作ボックス、指示計のオン/オフを行います |
| ⑫ | 緑ボタン 計量シャッターが開き、計量を開始します 定量後の継ぎ足し投入は3秒間長押しでシャッターが開きます |
| ⑬ | 赤ボタン 計量シャッターが閉じ、計量を停止します |
| ⑭ | 昇降機OnOffスイッチ 昇降機のオン/オフを行います |

指示計の設定方法 (定量、定量前)

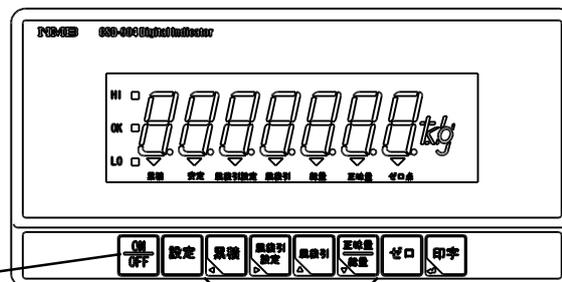
CSD-904A

定量と定量前を設定してください。それ以外の設定項目を変更しないでください。誤作動の原因になります。設定した内容は電源をOFFにしても保存されています。

定量・・・出荷重量を設定してください。

CSD-904A 指示計

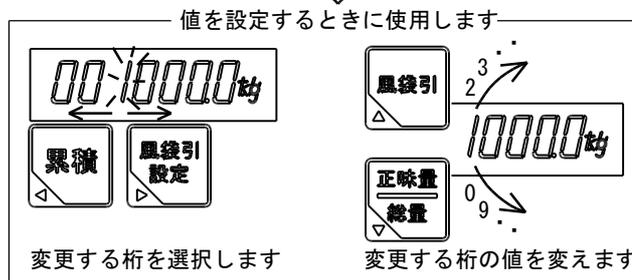
定量前・・・大投入から小投入に切り替わる重量です。定量に対して何kg手前で切り替えるかの設定です。通常は5.0kgに設定しています。



表示をON/OFFします

参考

| | |
|------|----------------|
| SEF0 | 定量値 ～1500.0 |
| SEF1 | 落差 必ず0.0 |
| SEF2 | 定量前値 必ず5.0 |
| SEF3 | ゼロ付近 必ず0.0 |

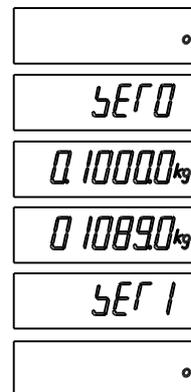


変更する桁を選択します

変更する桁の値を変えます

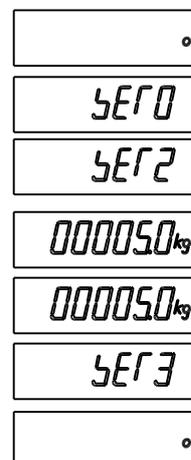
「定量」設定方法 (例 1089.0kgの場合)

- ① 表示がOFFの状態
- ② **印字** キーを押しながら **ON/OFF** キーを押す。
- ③ **印字** キーを押す。
- ④ **累積** **風後引設定** **風後引** **正味量** キーを使用して値を1089.0に変更する。
- ⑤ **印字** キーを押す。
- ⑥ **ON/OFF** キーを押す。設定終了です。



「定量前」設定方法 (通常は5.0kgに設定しています。変更する必要はありません。)

- ① 表示がOFFの状態
- ② **印字** キーを押しながら **ON/OFF** キーを押す。
- ③ **風後引** キーを2回押してSET2にする。
- ④ **印字** キーを押す。
- ⑤ **累積** **風後引設定** **風後引** **正味量** キーを使用して値を5.0に変更する。
- ⑥ **印字** キーを押す。
- ⑦ **ON/OFF** キーを押す。設定終了です。

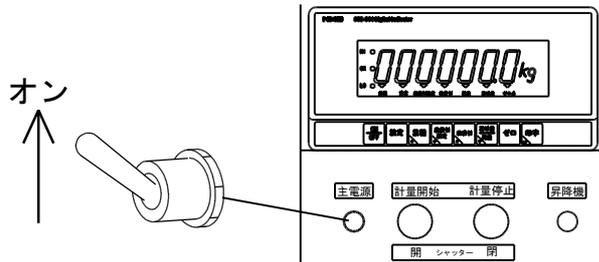


*途中で入力を間違えた場合は **ON/OFF** キーを押して表示をOFFにして最初から入力をやり直してください。

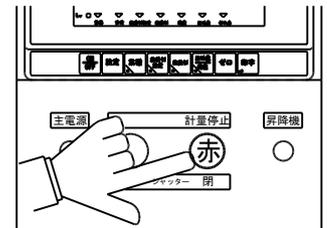
計量方法 (下記図はタンク仕様の場合です)

CSD-904A

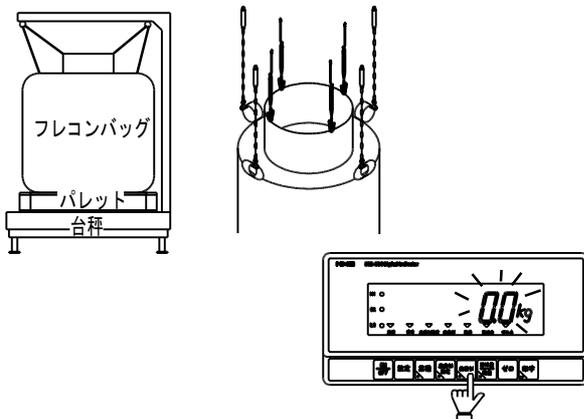
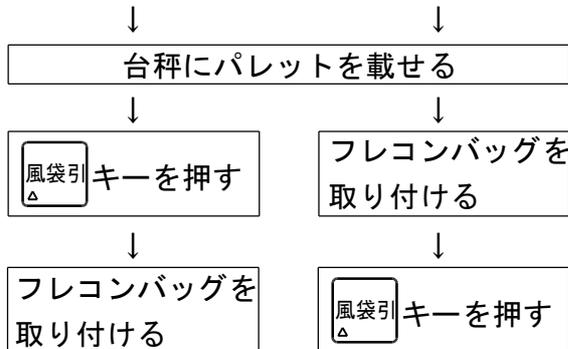
1) 操作ボックスの主電源をオンにしてください。
→指示計の電源が入ります。



4) 計量を途中で一時停止させたい場合は赤ボタンを押してください。参考
→シャッターが閉じ、計量が停止します。計量を再開するときは 3) を実施してください。

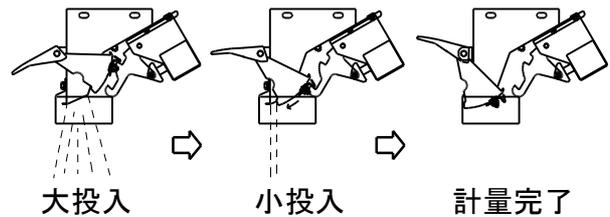


2) 下記の作業順序に注意してください。
風袋重量を含む場合 風袋重量を含まない場合

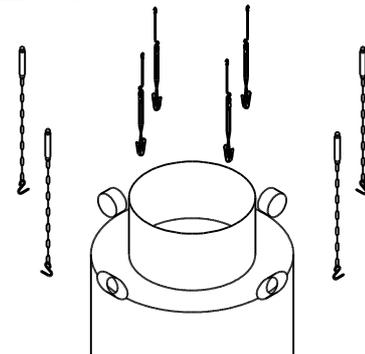


5) 定量の数キロ前でシャッターが大投入から小投入に切り替わります。

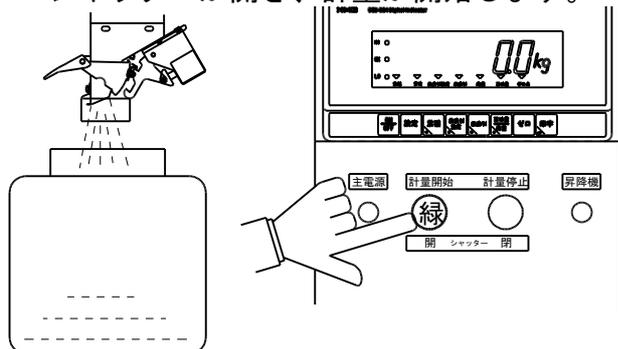
6) 定量になったら自動でシャッターが閉じ計量が完了します。



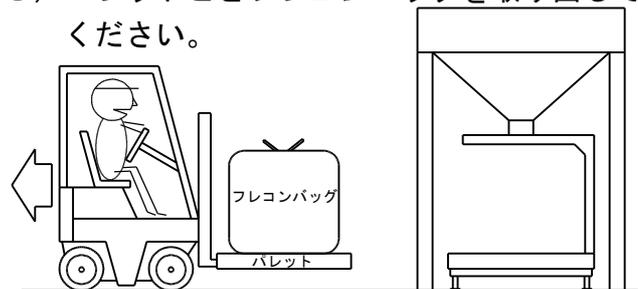
7) フレコンバッグホルダーからフレコンバッグの吊り下げ金具を全て取り外してください。



3) 操作ボックスの緑ボタンを押してください。
→シャッターが開き、計量が開始します。



8) パレットごとフレコンバッグを取り出してください。



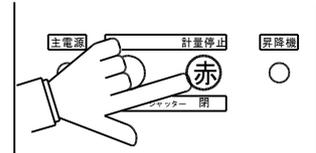
9) 再度計量を行う場合は 2) から作業を繰り返してください。

作業上の注意点

定量付近で台秤上に乗リフレコン内の米を整える場合、以下の点に気を付けて作業を行ってください。

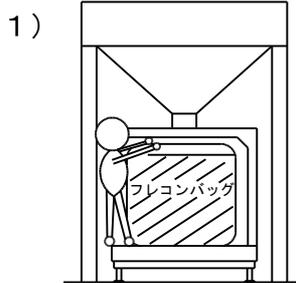
1) 定量付近で台秤上に乗る場合は

→必ず計量を停止して台秤上に乗るようにしてください。
計量を停止しないで人が台秤に乗ると、人の体重で定量に達してしまい誤作動を引き起こすことがあります。

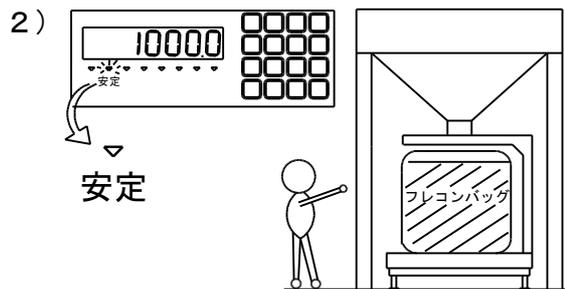


2) 定量付近で計量を再開する場合は

→必ず台秤上から人が降りて、重量値が安定してから計量を再開してください。
人が乗った状態で計量を再開したり、重量が安定していない状態で計量を再開すると、定量値でシャッターが閉まらないことがあります。



→必ず計量を停止して
台秤上に乗る



→必ず台秤上から降りる
→重量が安定してから計量を再開する

* 計量開始ボタンを押してもシャッターが開かない時・・・

→安全ロック機能が働いています。数秒待ってから計量開始ボタンを押してください。
計量シャッターが開き計量が再開されます。

定量後に継ぎ足し投入する場合 (PrVer3のみ)。

定量後に継ぎ足し投入する場合は計量開始ボタンを通常押ししてもシャッターが開きません。

→計量開始ボタンを3秒間長押しすると計量シャッターが開きます。



* 主電源の下にPrVer3と表示しているものが対象です。

